

平成28年度 第1回土佐清水市地域公共交通協議会・  
土佐清水市有償運送運営協議会 総会 会議録

日時：平成28年6月27日（月） 14時30分～16時00分

場所：土佐清水市役所2階 第1会議室

出席者：別紙のとおり

事務局：企画財政課長補佐 横山英幸、政策企画係長 竹池亮、政策企画係主幹 藤倉加奈

---

会議概要（要約）

---

【総会の成立】

「土佐清水市地域公共交通協議会規約第12条第2項ならびに土佐清水市有償運送運営協議会設置要綱第5条第4項」の規定により、委員の2/3以上が出席が必要。委員の数は17名、その2/3は11名。本日の出席委員数は15名であり、両総会が成立していることを報告。

【承認事項】

(1) 土佐清水市地域公共交通協議会規約の改正について【承認事項】

⇒意見・質問なく 『承認』

(5) 土佐清水市地域内フィーダー系統確保維持計画について【承認事項】

(平成28年10月1日～平成31年9月30日)

⇒意見・質問なく 『承認』

【質疑・意見交換内容（要旨）】

(田村和守委員) 住民の中にはデマンド交通を知らない人がまだ多い、周知が必要。

(程岡庸委員) 『デマンド』という言葉がむずかしい、もっと分かりやすい表現をしてはどうか。

⇒(泥谷会長) 制度の周知・広報を今後も努力していく。

(中嶋準委員) 事業の委託を受けているノアズアークでも各地区のいきいきサロンなどにお邪魔して広報しているところだ。一人でも多くの方に利用していただきたいと努力している。

(濱田憲司委員) 土佐清水市はデマンドの導入が県内でも早かったため、ご苦労した点もあったのでは。四万十町や田野町での事例が参考になるのではないか。

(山田順行委員代理) 足摺岬の宿泊も団体客が減少し個人客にシフトしていることもあり、今後は泊食分離という観点も含めて検討していただきたい。

(田村和守委員) 運転手不足は深刻。足摺交通でも退職者がおり現在は危機的状況だ。若いドライバーに来てほしいと思っている。

(小松邦彦委員) 西南交通で今年5月から「ICカードですか」を導入するにあたり、関係各所にはご協力いただきお礼申し上げます。5/24の開始から、100枚以上販売しており少しずつ売り上げも伸びている。8月上旬から都市部への高速バスを宿毛～大月～清水～中村を回るルートを予定している。交流人口増加に向けて今後も取り組んでいく。